



市民参画と協働による まちづくり通信

平成25年10月31日発行

《問合せ》 自治振興課
TEL : 551 - 0290
(内線 : 3521)
FAX : 554 - 1123

●平成26年度実施協働事業提案一次審査・二次審査を行いました！

協働事業提案一次審査（書類審査）を10月3日（木）17時30分～市役所3階談話室にて行いました。今年は委員の改選年であり、委員長には西川実佐子委員が就任されました。一次審査では主に、協働の妥当性、必要性にポイントを置いて評価されました。一審査あたり30分で、担当課からの意見5分、審査委員からの質疑8分、審査協議15分で行いました。担当課の皆さんありがとうございました。



審査の結果、3団体すべてが一次審査を通過し、協働事業提案二次審査（公開プレゼンテーション）を、10月19日（土）10時～コミセン大宝東で行いました。8分間の持ち時間で団体が活動内容や提案事業のプレゼンを行った後、審査委員より



10分間の質疑応答を行いました。結果は11月上旬に各団体と担当課にお知らせする予定です。

西川委員長講評（抜粋）

今回のプレゼンは、1次審査で出たコメントをどう受け止めて下さったかということがよく伝わる発表でした。これから事業をするにあたって、評価をする時は、目標をきっちり定めてから評価をしていただきたいと思います。また、担当課とのつながり方、地域とのつながり方等、協働としてどうだったかという評価をぜひ入れていただきたいと思います。協働というものは協働事業提案制度がなくなってもずっと続いていくものであり、長い目で協働を見て、今後も担当課、団体、地域の方とより良い関係を保ち続けていてほしいと思います。

●平成26年度実施元気創造まちづくり事業公開ヒアリングを開催！

10月19日（土）14時～平成26年度実施の元気創造まちづくり事業公開ヒアリングをコミセン大宝東で行いました。今年は、市民団体4団体、地振協6団体の応募がありました。市民団体、地振協については、各団体5分間の持ち時間で、10分間の質疑応答、継続地振協については、4分間の持ち時間で、6分間の質疑応答を行いました。



西川委員長講評（抜粋）

今回のプレゼンは、市民団体においては、バラエティに富んでおり、思いをしっかりとって取り組んでおられるという印象を受けました。その活動を広げていく方法が課題であると感じました。

地振協においては、自治会との関係が大切であると感じました。事業を通して、良好な関係を作っていくというところを、あまり急ぎすぎず、しっかり見つめながら前に進んでほしいと思います。地振協の事業は似ている事業も多いので、お互いに情報を交換したり、悩みを共有したりしながら進めていくとよいのではないかと思います。

○今後の予定○

「協働によるまちづくり推進職員研修」

日時：平成25年11月14日（木）

10時～12時

場所：庁舎2階第1・2・3会議室

対象者：部長級、課長級、課長補佐級、係長級
職員（上記以外の職員も参加可）

講師：椎川 忍氏

（（一財）地域活性化センター常務理事）